

みずほCustomer Desk Report 2017/04/03 号(As of 2017/03/31)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	112.20 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.74	1.0688	119.42	1.0005	1.2474	0.7652
SYD-NY High	112.21	1.0702	119.80	1.0031	1.2558	0.7663
SYD-NY Low	111.25	1.0651	118.65	0.9995	1.2434	0.7622
NY 5:00 PM	111.40	1.0653	118.70	1.0017	1.2550	0.7628
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.92/9.295		△ 25RR	1.143	Yen Call Over	
NY DOW	20,663.22	▲ 65.27	債券市場	日本2年債	-0.1860	4.2bp
NASDAQ	5,911.74	▲ 2.61		日本10年債	0.0700	0.2bp
S&P	2,362.72	▲ 5.34		米国2年債	1.2540	▲ 2.8bp
日経平均	18,909.26	▲ 153.96		米国5年債	1.9212	▲ 4.3bp
TOPIX	1,512.60	▲ 14.99		米国10年債	2.3874	▲ 3.2bp
シカゴ日経先物	19,015	▲ 235.00	為替市況	独10年債	0.3280	▲ 0.5bp
ロンドンFT	7,322.92	▲ 46.60		英10年債	1.1390	1.8bp
DAX	12,312.87	56.44		豪10年債	2.7010	1.1bp
ハンセン指数	24,111.59	▲ 189.50		USD/CNH	6.8715	▲ 0.0126
上海総合合	3,222.51	12.28		ドルインデックス	100.35	▲ 0.06
USDJPY 3M Vol	9.58	0.06%	商品市況	CRB指数	185.883	0.36
USDJPY 6M Vol	9.54	0.06%		NY金	1,251.20	3.20
EURJPY 3M Vol	11.17	0.05%		WTI	50.60	0.25
EURJPY 6M Vol	10.66	0.09%		Dubai Spot	51.02	0.54

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月31日	08:30	日 失業率/有効求人倍率	2月 2.8%/1.43	3.0%/1.44
	08:30	日 CPI/コア/コアコア(前年比)	2月 0.3%/0.2%/0.1%	0.2%/0.2%/0.1%
	10:00	中 製造業PMI/非製造業PMI	3月 51.8/55.1	51.7/-
	17:30	英 GDP・確報値(前期比/前年比)	第4Q 0.7%/1.9%	0.7%/2.0%
	18:00	欧 CPI予想/CPIコア(前年比)	3月 1.5%/0.7%	1.8%/0.8%
	21:30	米 個人所得/個人支出(前月比)	2月 0.4%/0.1%	0.4%/0.2%
	21:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	2月 0.2%/1.8%	0.2%/1.7%
	23:00	米 ミシガン大学消費者信頼感・確報値	3月 96.9	97.6
	23:00	米 カシウカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-

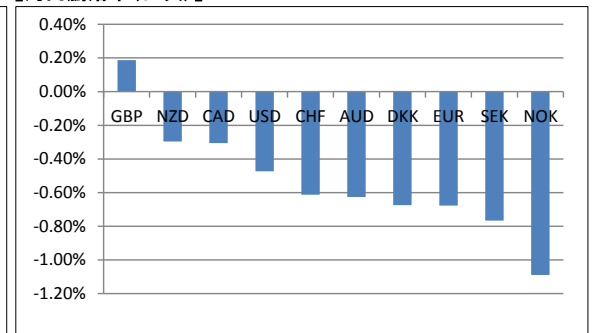
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月3日	08:50	日 日銀短観	第1Q -	-
	17:00	欧 マークイット製造業PMI(確報値)	3月 56.2	56.2
	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	2月 0.1%/4.2%	0.7%/3.5%
	18:00	欧 失業率	2月 9.5%	9.6%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	3月 57.2	57.7
	04:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	06:00	米 ラッカー・リッチモンド連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.70-111.70	1.0600-1.0700	118.20-119.20

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は下落する展開。北米時間に米2月個人所得/支出、2月PCEコアデフレーターなどが発表されるも、強弱ミックスな内容にマーケットの反応は限定的。その後、ダドリーNY連銀総裁より「今年あと2回の利上げが妥当」、「金融政策を引き締める緊急性は強くない」などのコメントが見られると、ややハト派寄りの発言との解釈から米金利低下・ドル売りで反応。ドル円は一時安値となる111.25まで下落した。その後は方向感に乏しい推移が続き、111.40レベルでクローズした。本日は上値の重い値動きを予想する。先週後半は直近下落した分の自律反発の動きが続いていたものの、先週金曜日に一旦112円台に乗せ、同水準では上値の重さが確認された。本日は米3月ISM製造業景況感指数が発表されるが、仮に強い結果となった場合でもFRBの利上げ期待が急速に高まる状況にはなく、上方向への動きは限定的となろう。むしろ市場予想を下回った際に、トランプ米大統領の政策運営能力に対する失望感が広がっていることと相俟って、下落するリスクの方が高いと考えている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:西谷・鶴田